

健康経営宣言

JALエアテックは、「安全と健康は経営基盤である」を経営目標に掲げ、空港インフラを担うスペシャリストとして、航空事業の安全、発展を支えるとともに、広く環境インフラ、社会インフラを支えるスペシャリストとして社会の進歩発展に貢献し、お客さまに一番に選ばれる会社を目指しています。その達成のためには、社員が健康で明るく元気に、働きがい・満足感を持って生き生きと働ける職場を作ることが大前提です。

私は、健康経営責任者として先頭に立ち、社員の健康の保持・増進活動、健康づくりを全力で推進していくことをここに宣言いたします。

株式会社JALエアテック 代表取締役社長

長嶋 賢一

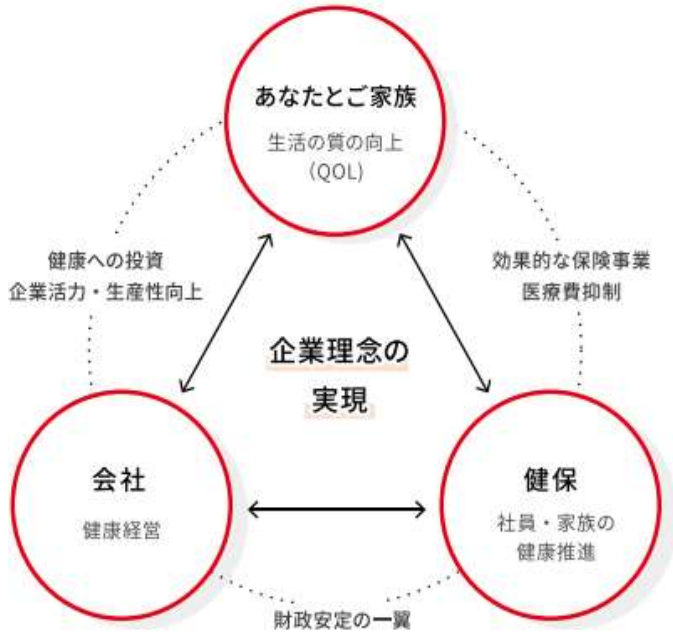
健康推進活動

JALエアテック中期経営計画における「安全・安心な職場づくり」の取り組みと、JALグループ健康推進活動「JAL Wellness2025」に基づき以下の施策を推進します。

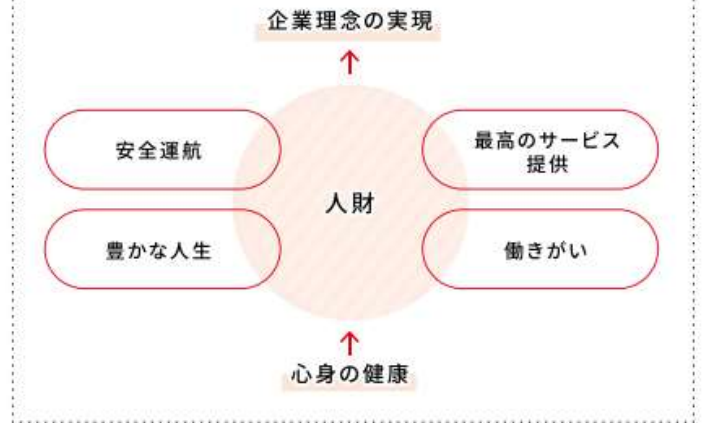
- 1.各職場に Wellness リーダーを配置し、Wellness リーダーが渦の中心となって社員の健康増進に取り組んでいきます。
- 2.JAL Wellnessの「生活習慣病」「がん」「メンタルヘルス」「たばこ対策」「女性の健康」の、5つを重点項目として掲げ、社員の健康意識向上の取り組みを行います。
- 3.健康診断受診率100%を継続します。また、健康診断結果をもとにした生活習慣病などの疾病の高リスク者に対する生活改善に関する働きかけ等を行っていきます。
- 4.D&I（ダイバーシティ & インクルージョン）の実現に向けた取組として、より働きやすい職場環境作りを行っていきます。

JAL Wellness 宣言

JALグループ企業理念の実現のためには「心身の健康づくり」が不可欠との認識のもと、社員、会社、健保が一体となって健康づくりに取り組みます。



JALグループの推進する健康経営の4つの目的



JAL Wellness 2025 重点項目



健康経営推進体制図

